

教科	地理歴史科	科目	日本史探究	単位数	3	学年	3
学科 ・ コース	普通科 特進コース (文系)						
教科書	『詳説日本史B』 山川出版社		副 教 材	『新詳日本史』 浜島書店			
科目 の 概 要	<p>日本史探究は、私たちの住む日本列島における人びとの歩みを学ぶ科目です。具体的には、日本における政治・社会・経済・文化などを学びます。その際、列島内部にとどまらず、日本と密接な関係を有した多くの地域との関係性に留意していくことが必要です。</p> <p>上記の観点に留意しつつ学習を進めることで、日本社会がどのように形成されてきたのかを理解し、日本の現在と未来を見定めることができるようになることが目標です。</p> <p>3年生においては、幕藩体制の成立から現代までの日本の歴史を学びます。</p>			評 価 の 観 点	<p>○知識・技能…近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○思考・判断・表現…考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度…近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>		
授 業 内 容	<p>2年生で学習した内容を基盤とし、3年生では江戸時代から明治維新・大正デモクラシー、2度の世界大戦を経て、現代の情勢までを学びます。進度授業に加え、入試に向けて演習問題等をできる限り実施します。</p> <p>授業では、小テストを適宜実施し、知識の定着を図ります。問題によっては、ペアワークを行い、協力して解くことで理解を深めます。映像や史料、レプリカを見たり、触れたりして想像力を働かせます。気づいたことや分かったことを発表できるようにします。</p>			評 価 方 法	<p>定期考査と平常点で評価します。平常点は授業への積極的な姿勢・授業中の小テスト・レポート・課題プリントなどで総合的に評価します。調べ学習やグループ発表に取り組む姿勢など、学び合う意欲を評価します。</p>		
				学 習 方 法	<p>日本史学習の基本は、復習です。授業を受けた後、授業で学習した事柄を確認、整理し、理解することが必要です。</p> <p>また、小テストを適宜実施するので、反復学習で実力を身につけましょう。</p>		
				備 考	<p>歴史能力検定を、11月頃に本校で受験できます。</p>		

教科	地理歴史科	科目	日本史探究	単位数	3	学年	3
学科 ・ コース	普通科 総合キャリアコース、幼児教育コース、スポーツコース、音楽コース						
教科書	『高校日本史』山川出版社		副 教 材	『プロムナード日本史』浜島書店			
科目 の 概 要	<p>日本史探究は、私たちの住む日本列島における人びとの歩みを学ぶ科目です。具体的には、日本における政治・社会・経済・文化などを学びます。その際、列島内部にとどまらず、日本と密接な関係を有した多くの地域との関係性に留意していく必要があります。</p> <p>上記の観点に留意しつつ学習を進めることで、日本社会がどのように形成されてきたのかを理解し、日本の現在と未来を見定めることができるようになることが目標です。</p> <p>3年生においては、幕藩体制の成立から現代までの日本の歴史を学びます。</p>			評 価 の 観 点	<p>○知識・技能…近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○思考・判断・表現…考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p> <p>○主体的に学習に取り組む態度…近現代の歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>		
授 業 内 容	<p>教科書、副教材の内容に沿ったプリントを使用し、授業を展開します。適宜、授業内容を踏まえた小テストを実施し、知識の定着を図ります。また地図・パネル・映像といった視覚的な教材を用いて、歴史を多角的に捉える視点を養うことを目指します。</p> <p>課題や問題の特性に応じて、iPad を使用し、調べ学習を行ったり、調べた内容をグループで共有したりするなどの取り組みを通し、理解を深めます。</p> <p>歴史は暗記のイメージが強いかも知れませんが、現代の日本で起きている多様な問題の歴史的背景を考察し、未来について考える力を養うことを目指します。</p>			評 価 方 法	<p>定期考査と平常点で評価します。平常点は授業への積極的な姿勢・授業中の小テスト・レポート・課題プリントなどで総合的に評価します。調べ学習やグループ発表に取り組む姿勢など、学び合う意欲を評価します。</p>		
				学 習 方 法	<p>日本史学習の基本は、復習です。授業を受けた後、授業で学習した事柄を確認、整理し、理解することが必要です。</p> <p>また、小テストを適宜実施するので、反復学習で実力を身につけましょう。</p>		
			備 考	<p>歴史能力検定を、11月頃に本校で受験できます。</p>			

教科	地理歴史科	科目	(学) 地理特講	単位数	2	学年	3
学科 ・ コース	普通科 特進コース (理系)						
教科書	『新詳高等地図』(帝国書院)	副 教 材	問題集『チェック&演習 地理B』(数研出版)				
科目 の 概 要	<p>特進コース3年生のうち、理系選択者のみが履修する科目です。地理探究を履修していませんが、地理探究の大学入学共通テストレベルの問題に対応できる学力を身につけることを目標とします。そのため、日頃から社会全体や世界情勢に対して興味・関心を持って接し、課題解決に向けた思考トレーニングをする習慣をつけておくよう、心掛けてください。</p>			評 価 の 観 点	<p>○知識・技能…社会全体に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題に関わる地理的な素養を身につけている。 ○思考・判断・表現…考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。 ○主体的に学習に取り組む態度…社会的事象の地理的な見方・考え方について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>		
	<p>問題演習を通して既習事項の振り返りと実践力の養成を行います。近年の出題トレンドを踏まえて単なる暗記とせず、どういった理由でそのような事象が発生するのかを理論的に考え、規則性や法則性を押さえ、特殊な事例に対応する力を養い、大学受験で通用する学力を身につけます。</p>				評 価 方 法	<p>○知識・技能…定期考査や小テスト等で評価します。 ○思考・判断・表現…定期考査やレポート、課題等で評価します。 ○主体的に学習に取り組む態度…授業態度や提出物、グループ活動等で評価します。</p>	
授 業 内 容				学 習 方 法		<p>地理の学習では、ひとつの事象を多面的に捉えることが重要です。授業内で扱った語句の意味を理解することはもちろんですが、その語句がどの国や地域に関わるものなのか、グラフや表に表すとどのようにまとめられるのかなど、その都度しっかり確認し、活用できるように学びを深めてください。</p>	